デジタルタコグラフを用いたエコドライブ

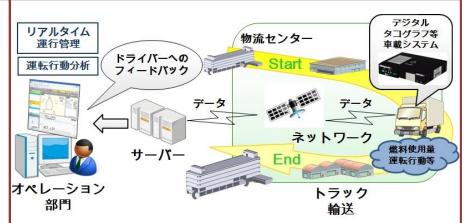
プロジェクト実施者: (日本側)日本通運、(ベトナム側)Nippon Express (Viet Nam)

GHG排出削減プロジェクトの概要

- ・ベトナムBinh Duong省(ホーチミン市近郊)及びハノイ市に おいて、トラック130台にデジタルタコグラフを活用したエコド ライブ啓発システムを装着し、燃料給油量、走行距離、その 他の運転行動等のデータをクラウドネットワークを介して収 集・分析する。
- 各ドライバーに対して収集・分析したデータに基づいて運転 行動の改善を指導し、成果に応じた評価を与えることで運 転行動の改善を促す。
- 本システムの導入により、トラックの実走行燃費を向上させ ることでCO。削減を実現することに加え、交通事故の減少 や輸送品質の向上にも結び付くものである。









1)Binh Duong省

Song Than Logistics Center

ホーチミン市内まで21km

2)ハノイ市

Quang Minh Warehouse



ノイバイ国際空港

想定GHG削減量

294 tCO2/年(2020年までに1,592tCO2)

JCMプロジェクト ベトナム

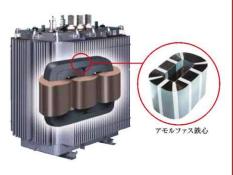
南部地域の送配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入

プロジェクト実施者:(日本側)裕幸計装株式会社、(ベトナム側)EVN SPC(南部配電公社)

GHG排出削減プロジェクトの概要

ベトナム南部の送配電網(南部配電公社管轄地域)にアモルファス高効率変圧器を1,618台導入する。アモルファス高効率変圧器は、当該地域において一般的に使用されているシリコン型変圧器と比較し、無負荷損失が約6割低減するため、省エネルギーを図ることができる。その結果、GHG排出削減が実現する。





アモルファス高効率変圧器

4柱上変圧器が設備補助対象

想定GHG削減量

<u>610tCO₂/年 (2020年までに3,050tCO₂)</u>

- ← ・リファレンス排出量(RE_v): 1,005 tCO₂e/年
 - ·プロジェクト排出量(PE_v): 395 tCO₂/车
 - ·排出削減量(ER_v): 610 tCO₂/年

事業実施サイト



ベトナム南部(ホーチミン市近郊等、 南部配電公社管轄地域)